

# テーブルおよび列の定義

Interface Reporting Report Pack

Device Resource Report Pack

RMON Ethernet Statistics Report Pack

---

HP OpenView Performance Insight

## ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROMなどの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

### Restricted Rights Legend.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause in DFARS 252.227-7013.

Hewlett-Packard Company

United States of America

Rights for non-DOD U.S. Government Departments and Agencies are as set forth in FAR 52.227-19(c)(1,2).

### Copyright Notices

© Copyright 2005, Hewlett-Packard Development Company, L.P.

### Trademark Notices

OpenView は、Hewlett-Packard Company の米国の登録商標です。

Java™ は、米国 Sun Microsystems, Inc. の商標です。

Oracle® は、米国 Oracle Corporation, Redwood City, California の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

### 原典

本書は『*Table and Column Definitions Interface Reporting Report Pack Device Resource Report Pack RMON Ethernet Statistics Report Pack*』 Manufacturing Part No. none (April 2005) を翻訳したものです。

## サポート

次の HP OpenView の Web サイトを参照してください。

**<http://openview.hp.com/>** ( 英語 )

**<http://www.hp.com/jp/openview/>** ( 日本語 )

これらの Web サイトには、HP OpenView の提供する製品、サービス、サポートについてのお問い合わせ先や詳細が掲載されています。

直接、以下のサポートサイトにアクセスすることもできます。

**<http://support.openview.hp.com/>**

HP OpenView のオンラインソフトウェアサポートでは、お客さまが自己解決できるための方法をご提供しています。サポートサイトでは、お客さまのビジネスの運用に役立つ対話形式の技術サポートツールに手早く効率的にアクセスできます。サポートサイトでは次のことが可能です。

- 関心のあるドキュメントを検索する
- サポートケースを登録/トラッキングする
- サポート契約を管理する
- HP サポートの問い合わせ先を調べる
- 利用可能なサービスに関する情報を確認する
- 他のソフトウェア利用者とディスカッションする
- ソフトウェアトレーニングの検索および登録を行う

サポートの多くでは、HP Passport へのユーザー登録とログインが必要です。多くの場合、サポート契約も必要です。

アクセスレベルに関する詳細は、次の URL で確認してください。

**[http://support.openview.hp.com/access\\_level.jsp](http://support.openview.hp.com/access_level.jsp)**

HP Passport ID のご登録は、次の URL で行ってください。

**<https://passport.hp.com/hpp2/newuser.do>** ( 英語 )



# 目次

<b>1</b>	<b>Interface Reporting</b> .....	<b>3</b>
	データテーブル .....	3
	インタフェースデータ .....	3
	デバイスサマリーデータ .....	4
	場所サマリーデータ .....	4
	プロトコルサマリーデータ .....	4
	VLAN サマリーデータ .....	5
	データテーブルの列 .....	5
	プロパティテーブル .....	15
	プロパティテーブルの列 .....	16
<b>2</b>	<b>Device Resource Report Pack</b> .....	<b>19</b>
	データテーブル .....	19
	カードデータ .....	19
	スイッチデータ .....	20
	デバイスデータ .....	20
	バックプレーンデータ .....	20
	デバイスメモリーデータ .....	21
	デバイスエグゼクティブサマリーデータ (カスタマと場所別使用率の集約) .....	21
	データテーブルの列 .....	21
	プロパティテーブル .....	27
	プロパティテーブルの列 .....	27
<b>3</b>	<b>RMON Ethernet Statistics</b> .....	<b>29</b>
	データテーブル .....	29
	データテーブルの列 .....	30
	プロパティテーブル .....	32
	プロパティテーブルの列 .....	33



# 1 Interface Reporting

## データテーブル

Interface Reporting Report Pack をインストールすると、次のデータテーブルのグループが作成されます。

- インタフェースデータ
- デバイスサマリーデータ
- 場所サマリーデータ
- プロトコルサマリーデータ
- VLAN サマリーデータ

インタフェースは、デバイスのポートまたは *devport* です。

## インタフェースデータ

テーブル	定義
SRIRDevPorts	トラフィック値、エラー値、廃棄値、計算値用に収集された（割合または差分）データ
SRIRDevPorts_NRTView	過去 6 時間に合計された割合データのビュー
SRIRDevPorts_View	SRIRDevPorts のビュー
SHIRDevPorts	時間単位のインタフェースデータテーブル
SHVIRDevPorts	SHIRDevPorts のビュー
SDIRDevPorts	日単位のインタフェースデータテーブル
SD42SDIRDevPortsfore	インタフェースとデバイス別日単位の予測
SD42SDIRDevPortsdow	インタフェースとデバイス別曜日別の日単位の予測
SDVIRDevPorts	SDIRDevPorts のビュー
SDV42SDIRDevPortsfore	SD42SDIRDevPortsfore のビュー
SDV42SDIRDevPortsdow	SD42SDIRDevPortsdow のビュー
SDVIRDevPortsVlan	SDIRDevPortsVlan のビュー
SMIRDevPorts	月単位のインタフェースデータテーブル

## デバイスサマリーデータ

テーブル	定義
SHIRCustDevice	カスタマデータテーブル別時間単位のデバイス
SDIRCustDevice	カスタマデータテーブル別日単位のデバイス
SD42SDIRCustDevicefore	カスタマデータテーブル別予測デバイス
SD42SDIRCustDevicedow	カスタマデータテーブル別曜日別の予測デバイス
SDV42SDIRCustDevicefore	SD42SDIRCustDevicefore のビュー
SDVIRCustDevice	SDIRCustDevice のビュー
SMIRCustDevice	カスタマデータテーブル別月単位のデバイス

## 場所サマリーデータ

テーブル	定義
SHIRCustLocation	カスタマデータテーブル別時間単位の場所
SDIRCustLocation	カスタマデータテーブル別日単位の場所
SD42SDIRCustLocationfore	カスタマデータテーブル別予測場所
SD42SDIRCustLocationdow	カスタマデータテーブル別曜日別の予測場所
SDVIRCustLocation	SDIRCustLocation のビュー
SDV42SDIRCustLocationfore	SD42SDIRCustLocationfore のビュー
SMIRCustLocation	カスタマデータテーブル別月単位の場所

## プロトコルサマリーデータ

テーブル	定義
SHIRCustProtocol	カスタマデータテーブル別時間単位のプロトコル
SDIRCustProtocol	カスタマデータテーブル別日単位のプロトコル
SDVIRCustProtocol	SDIRCustProtocol のビュー
SD42SDIRCustProtocolfore	カスタマデータテーブル別予測プロトコル
SD42SDIRCustProtocoldow	カスタマデータテーブル別曜日別の予測プロトコル
SDV42SDIRCustProtocolfore	SD42SDIRCustProtocolfore のビュー
SMIRCustProtocol	カスタマデータテーブル別月単位のプロトコル

## VLAN サマリーデータ

テーブル	定義
SHIRVlan SHVIRVlan	カスタマデータテーブル別時間単位の VLAN SHIRVlan のビュー
SDIRVlan SDVIRDevPortsVlan SDVIRVlan	カスタマデータテーブル別日単位の VLAN SDIRDevPortsVlan のビュー SDIRVlan のビュー

## データテーブルの列

列	定義
AVGAdminUpifOctets	「up」状態（動作中）のインタフェースにおける平均オクテット数
AVGBHAdminUpUtilization	「up」状態（動作中）のインタフェースにおけるビジー時間の平均使用率
AVGBHBothUtilization	受信および送信のビジー時間の平均使用率
AVGBHInUtilization	受信のビジー時間の平均使用率
AVGBHOutUtilization	送信のビジー時間の平均使用率
AVGifBothUtilization	受信および送信の平均使用率
AVGifInUtilization	受信の平均使用率
AVGifOutUtilization	送信の平均使用率
AvailabilityScore	可用性の総合評価
AvailabilityThreshold	可用性のしきい値
AvgUtil	平均使用率
BHAvgUtil	ビジー時間の使用率
BaselineBHAvg	ベースライン期間に記録されたすべてのビジー時間値の平均
CNTSampleCount	計算で使用するサンプル数
DiscardThreshold	廃棄のしきい値
Discard_Pct	廃棄されるパケット全体の割合（パーセント）
ErrorThreshold	エラーのしきい値
Error_Pct	エラーを含んだパケットの割合（パーセント）

列	定義
F30AdminUpifOctets	「up」状態(動作中)のインタフェースで送信されるオクテット数の F30 予測値
F30BHAdminUpUtilization	「up」状態(動作中)のインタフェース別ビジー時間の使用率の F30 予測値
F30BHBothUtilization	入力および出力におけるビジー時間の使用率の F30 予測値
F30BHInUtilization	受信におけるビジー時間の使用率の F30 予測値
F30BHOutUtilization	送信におけるビジー時間の使用率の F30 予測値
F30BHUtil	ビジー時間の使用率の F30 予測値
F30Volume_Formatted	トラフィック量の F30 予測値(フォーマット済み)
F60AdminUpifOctets	「up」状態(動作中)のインタフェースで送信されるオクテット数の F60 予測値
F60BHAdminUpUtilization	「up」状態(動作中)のインタフェースのビジー時間の使用率の F60 予測値
F60BHBothUtilization	入力および出力におけるビジー時間の使用率の F60 予測値
F60BHInUtilization	受信におけるビジー時間の使用率の F60 予測値
F60BHOutUtilization	送信におけるビジー時間の使用率の F60 予測値
F90AdminUpifOctets	「up」状態(動作中)のインタフェースで送信されるオクテット数の F90 予測値
F90BHAdminUpUtilization	「up」状態(動作中)のインタフェースのビジー時間の使用率の F90 予測値
F90BHBothUtilization	入力および出力におけるビジー時間の使用率の F90 予測値
F90BHInUtilization	受信におけるビジー時間の使用率の F90 予測値
F90BHOutUtilization	送信におけるビジー時間の使用率の F90 予測値
InSpeedSnapshot	インタフェースの速度(受信)
InterfaceName	インタフェース名
MATifBothDiscards	廃棄数が最も多かった時間
MATifBothDiscards_per_sec	1秒あたりの廃棄数が最も多かった時間
MATifBothErrors	入力および出力のエラー数が最も多かった時間
MATifBothErrors_per_sec	1秒あたりのエラー数が最も多かった時間
MATifBothOctets	入力および出力のオクテット数が最も多かった時間

列	定義
MATifBothOctets_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりのオクテット数が最も多かった時間
MATifBothPkts	入力および出力のパケット数が最も多かった時間
MATifBothPkts_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりのパケット数が最も多かった時間
MATifInDiscards	受信トラフィックの廃棄数が最も多かった時間
MATifInDiscards_per_sec	1 秒あたりの廃棄数が最も多かった時間
MATifInErrors	受信のエラー数が最も多かった時間
MATifInErrors_per_sec	受信トラフィックの 1 秒あたりのエラー数が最も多かった時間
MATifInOctets	受信のオクテット数が最も多かった時間
MATifInOctets_per_sec	受信トラフィックの 1 秒あたりのオクテット数が最も多かった時間
MATifInPkts	受信トラフィックのパケット数が最も多かった時間
MATifInPkts_per_sec	受信トラフィックの 1 秒あたりのパケット数が最も多かった時間
MATifOutDiscards	送信の廃棄数が最も多かった時間
MATifOutDiscards_per_sec	送信トラフィックの 1 秒あたりの廃棄数が最も多かった時間
MATifOutErrors	送信のエラー数が最も多かった時間
MATifOutErrors_per_sec	送信トラフィックの 1 秒あたりのエラー数が最も多かった時間
MATifOutOctets	送信のオクテット数が最も多かった時間
MATifOutOctets_per_sec	送信トラフィックの 1 秒あたりのオクテット数が最も多かった時間
MATifOutPkts	送信のパケット数が最も多かった時間
MATifOutPkts_per_sec	送信トラフィックの 1 秒あたりのパケット数が最も多かった時間
MAXAdminUpInterfaces	「up」状態（動作中）のインタフェースの最大数
MAXBHAdminUpUtilization	「up」状態（動作中）のインタフェースの最大ビジー時間
MAXBHifBothErrors	送信および受信で過去 24 時間に記録された最大エラー数、エラーのビジー時間
MAXBHifBothOctets	送信および受信で過去 24 時間に記録された最大オクテット数、オクテットのビジー時間

列	定義
MAXBHifBothPkts	送信および受信で過去 24 時間に記録された最大パケット数、パケットのビジー時間
MAXBHifInDiscards	受信で過去 24 時間に記録された最大廃棄数、受信廃棄のビジー時間
MAXBHifInErrors	受信で過去 24 時間に記録された最大廃棄数、受信廃棄のビジー時間
MAXBHifInOctets	受信で過去 24 時間に記録された最大廃棄数、受信廃棄のビジー時間
MAXBHifInPkts	受信で過去 24 時間に記録された最大パケット数、受信パケットのビジー時間
MAXBHifOutDiscards	送信で過去 24 時間に記録された最大廃棄数、送信廃棄のビジー時間
MAXBHifOutErrors	送信で過去 24 時間に記録された最大エラー数、送信エラーのビジー時間
MAXBHifOutOctets	送信で過去 24 時間に記録された最大オクテット数、送信オクテットのビジー時間
MAXBHifOutPkts	送信で過去 24 時間に記録された最大パケット数、送信パケットのビジー時間
MAXSNMPResponseTime	最長 SNMP 応答時間
MAXifBothDiscards	入力および出力の最大廃棄数
MAXifBothDiscards_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりの最大廃棄数
MAXifBothErrors	入力および出力の最大エラー数
MAXifBothErrors_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりの最大エラー数
MAXifBothOctets	受信および送信の最大オクテット数
MAXifBothOctets_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりの最大オクテット数
MAXifBothPctDiscards_Rate	入力および出力の廃棄割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifBothPctErrors_Rate	入力および出力のエラーの割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifBothPkts	受信および送信の最大パケット数
MAXifBothPkts_per_sec	入力および出力の 1 秒あたりの最大パケット数
MAXifInDiscards	受信の最大廃棄数
MAXifInDiscards_per_sec	1 秒あたりの受信の最大廃棄数
MAXifInErrors	受信の最大エラー数
MAXifInErrors_per_sec	1 秒あたりの受信の最大エラー数
MAXifInOctets	受信の最大オクテット数

列	定義
MAXifInOctets_per_sec	1 秒あたりの受信の最大オクテット数
MAXifInPctDiscards_Rate	受信の廃棄割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifInPctErrors_Rate	受信のエラー割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifInPkts	受信の最大パケット数
MAXifInPkts_per_sec	1 秒あたりの受信の最大パケット数
MAXifOutDiscards	送信の最大廃棄数
MAXifOutDiscards_per_sec	1 秒あたりの送信の最大廃棄数
MAXifOutErrors	送信の最大エラー数
MAXifOutErrors_per_sec	1 秒あたりの送信の最大エラー数
MAXifOutOctets	送信の最大オクテット数
MAXifOutOctets_per_sec	1 秒あたりの送信の最大オクテット数
MAXifOutPctDiscards_Rate	送信の廃棄割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifOutPctErrors_Rate	送信のエラー割合 ( パーセント ) の最大値
MAXifOutPkts	送信の最大パケット数
MAXifOutPkts_per_sec	1 秒あたりの送信の最大パケット数
MaxDiscards_and_Time	1 秒あたりのタイムスタンプ付きの最大廃棄数
MaxErrors_and_Time	1 秒あたりのタイムスタンプ付きの最大エラー数
MaxUtil_and_Time	タイムスタンプ付きの最大使用率
Min_Since_Poll	前回のポーリングからの時間 ( 分 )
Num_Discard_Exceptions	廃棄例外数
Num_Error_Exceptions	エラー例外数
Num_Util_Exceptions	使用率例外数
OutSpeedSnapshot	インタフェースの速度、送信
PeakUtil	ピーク使用率
Plus30	当日から 30 日間
Plus60	当日から 60 日間
Plus90	当日から 90 日間
SNMPResponseTime	SNMP 応答時間
SpeedSnapshot	インタフェースの速度のスナップショット
StartTime	デバイスが開始された時間

列	定義
TOTAdminUpInterfaces	「up」状態(動作中)のインタフェース、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTAdminUpifOctets	「up」状態(動作中)のインタフェースで送信されるオクテット数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTAdminUpifSpeed	「up」状態(動作中)の全インタフェース数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTAnyExceptions	例外(全タイプの組み合わせ)、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTAvailabilityScore	可用性の総合評価、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTBothDiscardsException	受信および送信の廃棄例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTBothErrorsException	受信および送信のエラー例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTBothUtilException	受信および送信の使用率例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTDiscardsException	集約された廃棄例外の廃棄数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTErrorsException	エラー例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTHoursWithBothException	受信または送信トラフィックの例外を記録した合計時間、日単位のサマリーテーブル
TOTHoursWithInOutException	受信および送信トラフィックの例外を記録した合計時間、日単位のサマリーテーブル
TOTInDiscardsException	受信の廃棄例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTInErrorsException	受信のエラー例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTInUtilException	受信の使用率例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTOutDiscardsException	送信の廃棄例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTOutErrorsException	送信のエラー例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTOutUtilException	送信の使用率例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTSNMPResponseTime	SNMP 応答時間の合計、時間単位および日単位のサマリーテーブル

列	定義
TOTSampleCount	サンプルの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTUtilException	デバイス、場所、またはプロトコルによって集約された使用率例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifBothDiscards	送信および受信の廃棄の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifBothErrors	送信および受信のエラーの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifBothOctets	送信および受信のオクテットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifBothPkts	送信および受信のパケットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifDiscards	廃棄の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifErrors	エラーの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifInDiscards	受信の廃棄の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifInErrors	受信のエラーの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifInOctets	受信のオクテットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifInPkts	受信のパケットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifOctets	デバイス、場所、またはプロトコルによって集約されたオクテットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifOutDiscards	送信の廃棄の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifOutErrors	送信のエラーの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifOutOctets	送信のオクテットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifOutPkts	送信のパケットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTifPkts	パケットの総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
Total_Exceptions_Formatted	レポート用にフォーマットされた例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
UtilThreshold	使用率しきい値

列	定義
Volume_Formatted	「825.5 GB」など、文字列を含む数値として表示するために変換された long 型数値
country_code	国コード
country_name	国名
cust_id	カスタマ ID
customer_name	カスタマ名
day_of_week	曜日
dsi_key_id_	要素の一意の識別子
full_half	1 = 全二重 2 = 半二重
group_id	インタフェースのグループ ID
group_name	インタフェースのグループ名
ifBothDiscards	廃棄数、送信および受信
ifBothErrors	エラー数、送信および受信
ifBothOctets	オクテット数、送信および受信
ifBothPkts	パケット数、送信および受信
ifDescr	ハードウェアインタフェースの製造元メーカー名、製品名、およびバージョンを示した、インタフェースの説明
ifInDiscardPct	廃棄された受信パケットの割合 (パーセント)
ifInDiscards	上位層のプロトコルに送信されないようにするため、エラーが検出されていなくても廃棄された受信パケット数。
ifInErrorPct	エラーが含まれていた着信パケットの割合 (パーセント)。
ifInErrors	上位層のプロトコルへの送信を妨げるエラーが含まれていた着信パケットの数。
ifInNUcastPkts	上位層のプロトコルに送信された非ユニキャスト (サブネットワークブロードキャストまたはサブネットワークマルチキャスト) パケットの数。
IfInOctets	インタフェース上で受信したオクテット数。
ifInPkts	インタフェース上で受信したパケット数。
ifInUcastPkts	上位層のプロトコルに送信されたサブネットワークユニキャストパケットの数。

列	定義
ifInUnknownProtos	不明なプロトコルまたはサポートされていないプロトコルであるために廃棄された、インタフェース経由で受信されたパケットの数。
ifInUtil	インタフェースの使用率、受信
ifIndex	各インタフェースの一意の値。
ifLastChange	インタフェースが現在の動作状態になった時点の <b>SysUpTime</b> の値。
ifMtu	インタフェース上で送受信可能なデータグラムの最大サイズ。オクテット単位で指定。
ifOperStatus	インタフェースの現在の動作状態。 1 = 渡す準備ができているパケット 2 = 停止 3 = テスト
ifOutDiscardPct	送信で廃棄されたパケットの割合 (パーセント)
ifOutDiscards	上位層のプロトコルに送信されないようにするため、エラーが検出されていなくても廃棄された送信パケット数。
ifOutErrorPct	エラーのために送信できなかった送信パケットの割合 (パーセント)
ifOutErrors	エラーのために送信できなかった送信パケットの数。
ifOutNUcastPkts	上位のプロトコルが非ユニキャストへの送信を要求したパケットの総数 (廃棄されたり送信されなかったものも含む)。
ifOutOctets	インタフェースから送信されたオクテットの総数 (フレーミング文字を含む)。
ifOutPkts	インタフェースから送信されたパケット数
ifOutQLen	送信パケットキューの長さ。パケット単位で指定。
ifOutUcastPkts	上位のプロトコルがサブネットワークユニキャストへの送信を要求したパケットの総数 (廃棄されたり送信されなかったものも含む)。
ifOutUtil	送信のインタフェース使用率
ifSpecific	インタフェースを認識するために使用されているメディア固有の、 <b>MIB</b> 定義の参照先。たとえば、インタフェースがイーサネットによって認識されている場合、このオブジェクトの値はイーサネット固有のオブジェクトを定義しているドキュメントを参照します。
ifSpeed	インタフェースの帯域幅 (ビット / 秒)。
ifSpeedIn	受信のインタフェースの速度

列	定義
ifSpeedOut	送信のインタフェースの速度
ifType	プロトコル
location_id	場所 ID
location_name	場所名
log_message	ログメッセージ
model	モデル
node_name	ノード名
objectid	オブジェクト ID
status	ステータス
sysUpTime	デバイスが開始されてからの時間 (秒)
syscontact	システム接続
sysdescr	システムの説明
syslocation	システムの場所
sysname	システム名
sysobjectid	システムのオブジェクト ID
syservices	システムのサービス
sysuptime	デバイスが開始されてからの時間 (秒)
ta_period	サンプル時間範囲の開始
target_name	意味が変化します。通常は「デバイス名」を意味します。
type	型。VLAN パラメータ。
vendor_name	ベンダー名

## プロパティテーブル

テーブル	定義
KIRCust KV_IRCust	trendsum で生成されたカスタマのプロパティテーブル K_IRCust のビュー
KIRDPerformance	管理テーブル 内部の日次処理パフォーマンス
KIRHPerformance	管理テーブル 内部の 1 時間ごとの処理パフォーマンス
KIRDevPorts KV_IRDevPorts	インタフェースプロパティテーブル KIRDevPorts のビュー
KIRDevice KV_IRDevice	カスタマ別に集約された IR デバイス KIRDevice のビュー
KIRDomainNm KV_IRDomainNm	IR VTP のドメイン名 KIRDomainNm のビュー
KIRLocation KV_IRLocation	カスタマ別に集約された IR の場所 KIRLocation のビュー
KIRMake KV_IRMake	カスタマ別に集約されたデバイスの製造元 KIRMake のビュー
KIRMakeModel KV_IRMakeModel	カスタマ別に集約された製造元とモデルの組み合わせ KIRMakeModel のビュー
KIRProtocol KV_IRProtocol	カスタマ別に集約された IR プロトコル KIRProtocol のビュー
KIRVlan KV_IRVlan	IR VLAN テーブル KIRVlan のビュー
KIR_config	IR Report Pack およびマッピング設定
KIR_protocol_config	プロトコル (ifType) をプロトコル名およびデフォルトのしきい値にマッピングします。
KIRDevPorts_Update	VLAN Datapipe と Interface Reporting との間のより緊密なデータマッピングのため、VLAN プロパティ列を KIRDevPorts テーブルに追加します。
KV_IRDevPortsVlan	KIRDevPortsVlan のビュー

## プロパティテーブルの列

列	定義
AvailabilityThreshold	可用性しきい値
DiscardThreshold	廃棄しきい値
ErrorThreshold	エラーしきい値
InterfaceIndex	インタフェースのインデックス
InterfaceName	インタフェース名
IsPriority	優先インタフェースであるか? はい/いいえ
Make	種類
Model	モデル
MonitoredPorts	管理対象のポート数
UnmonitoredPorts	管理対象外のポート数
UtilThreshold	使用率しきい値
channelIfIndex	物理インターフェースから論理インターフェースへのマッピング数。
channeling	チャネリング。VLAN パラメータ。
country_code	国コード
country_name	国名
current_status	現在の状態
cust_fk	<b>K_Customer</b> プロパティテーブルへのポインター
encapsulation	ISL などのカプセル化のタイプ。VLAN パラメータです。
full_half	インタフェースの重複 1 = 半二重 (1 方向のみ) 2 = 全二重 (2 方向)
group_id	グループ ID
group_name	グループ名
ifAdminStatus	インタフェースの動作状態 1 = 動作中 0 = 停止中
ifDescr	インタフェースの説明
ifSpeed	インタフェースの速度
ifSpeedIn	インタフェースの速度、受信

列	定義
ifSpeedOut	送信のインタフェースの速度
ifType	プロトコル
location_fk	<b>K_location</b> プロパティテーブルへのポインタ
logicalchannel	論理チャンネル
mgmtDomainName	ドメイン名の管理
monitor	インタフェースが監視対象かどうか 1 = はい 0 = いいえ
node_fk	<b>K_Node</b> プロパティテーブルへのポインタ
protocol	プロトコル
protocol_discard_threshold	プロトコル用の廃棄しきい値
protocol_error_threshold	プロトコル用のエラーしきい値
protocol_util_threshold	プロトコル用の使用率しきい値
trunking	トランキングするかどうか 1 = はい 0 = いいえ
vlan_id	VLAN ID



## 2 Device Resource Report Pack

### データテーブル

Device Resource Report Pack をインストールすると、次のデータテーブルのグループが作成されます。

- カードデータ
- スイッチデータ
- バックプレーンデータ
- デバイスデータ
- デバイスメモリーデータ
- デバイス エグゼクティブサマリーデータ

テーブルの各グループは割合、時間単位、日単位のテーブルから構成されています。

### カードデータ

テーブル	定義
SRDevRes_Card	各カードの割合データ
SRVDevRes_Card	SRDevRes_Card のビュー
SRVDevRes_CardNRT	過去 6 時間に合計された割合データのビュー
SHDevRes_Card	カード別時間単位のサマリー
SHVDevRes_Card	SHDevRes_Card のビュー
SDDevRes_Card	カード別日単位のサマリー
SDVDevRes_Card	SDDevRes_Card のビュー
SMDevRes_Card	カード別月単位のサマリー
SMVDevRes_Card	SMDevRes_Card のビュー

## スイッチデータ

テーブル	定義
SRDevRes_Switch SRVDevRes_Switch	各スイッチの割合データ SRDevRes_Switch のビュー
SHDevRes_Switch SHVDevRes_Switch	スイッチ別時間単位のサマリー SHDevRes_Switch のビュー
SDDevRes_Switch SDVDevRes_Switch	スイッチ別日単位のサマリー SDVDevRes_Switch のビュー
SMDevRes_Switch SMVDevRes_Switch	スイッチ別月単位のサマリー SMDevRes_Switch のビュー

## デバイスデータ

テーブル	定義
SRDevRes_Device SRVDevRes_Device SRVDevRes_DeviceNRT	各デバイスの割合データ SRDevRes_Device のビュー 過去 6 時間に合計された割合データのビュー
SHDevRes_Device SHVDevRes_Device	各デバイスの時間単位のデータ SHDevRes_Device のビュー
SDDevRes_Device SDVDevRes_Device SD91SDVDevRes_Device_foreDW	各デバイスの日単位のデータ SDDevRes_Device のビュー 各デバイスの曜日別の日単位の予測

## バックプレーンデータ

テーブル	定義
SRDevRes_Backplane SRVDevRes_Backplane	各バックプレーンの割合データ SRDevRes_Backplane のビュー
SHDevRes_Backplane SHVDevRes_Backplane	バックプレーン別時間単位のサマリー SHDevRes_Backplane のビュー
SDDevRes_Backplane SDVDevRes_Backplane	バックプレーン別日単位のサマリー SDDevRes_Backplane のビュー
SMDevRes_Backplane SMVDevRes_Backplane	バックプレーン別月単位のサマリー SMDevRes_Backplane のビュー

## デバイスメモリーデータ

テーブル	定義
SRDevRes_DeviceMem	メモリーの割合データ
SHDevRes_DeviceMem SHVDevRes_DeviceMem	メモリー別時間単位のサマリー SHDevRes_DeviceMem のビュー
SDDevRes_DeviceMem SDVDevRes_DeviceMem	メモリー別日単位のサマリー SDDevRes_DeviceMem のビュー

## デバイスエグゼクティブサマリーデータ (カスタマと場所別使用率の集約)

テーブル	定義
SHDevRes_DevExec SHVDevRes_DevExec	カスタマと場所別時間単位のサマリー SHDevRes_DevExec のビュー
SDDevRes_DevExec SDVDevRes_DevExec	カスタマと場所別日単位のサマリー SDDevRes_DevExec のビュー
SD91SDDevRes_DevExec_fore SD91SDVDevRes_DevExec_fore	カスタマと場所別日単位の予測 SD91SDDevRes_DevExec_for のビュー
SD91SDDevRes_DevExec_foreDW SD91SDVDevRes_DevExec_foreDW	カスタマと場所別曜日別の日単位の予測 SD91SDDevRes_DevExec_foreDW のビュー

## データテーブルの列

列	定義
AVGBackplaneUtil	バックプレーンの平均使用率。時間単位のレポートでは、1時間あたり4つのサンプル値の平均です。日単位のレポートでは、24時間内に収集された96のサンプル値の平均です。
AVGCPUUtil	CPUの平均使用率。時間単位のレポートでは、1時間あたり4つのサンプル値の平均です。日単位のレポートでは、24時間内に収集された96のサンプル値の平均です。
AVGavailability	可用性の平均。時間単位のレポートでは、1時間あたり4つのサンプル値の平均です。日単位のレポートでは、24時間内に収集された96のサンプル値の平均です。
AVGavailableSeconds	可用性の平均継続時間(秒単位)
AVGbuffHMRatio	バッファの平均成功率と平均失敗率

列	定義
AVGbuffMiss	バッファの平均失敗数
AVGbuffUtil	バッファの平均使用率。時間単位のレポートでは、1時間あたり4つのサンプル値の平均です。日単位のレポートでは、24時間内に収集された96のサンプル値の平均です。
AVGmemTotal	メモリー合計の平均。デバイスにメモリーが追加されない限り、この値は変わりません。
AVGmemUsed	使用メモリーの平均
AVGmemUtil	メモリーの平均使用率。時間単位のレポートでは、1時間あたり4つのサンプル値の平均です。日単位のレポートでは、24時間あたりの96のサンプル値の平均です。
AVGnetworkResponseTime	平均ネットワーク応答時間
DTTCPUUtil	CPU 使用率のしきい値までの日数
DTTbuffUtil	バッファ使用率に達するまでの日数
DTTmemUtil	メモリー使用率に達するまでの日数
F30CPUUtil	出力における CPU 使用率の F30 予測
F30buffUtil	出力におけるバッファ使用率の F30 予測
F30memUtil	出力におけるメモリー使用率の F30 予測
F60CPUUtil	出力における CPU 使用率の F60 予測
F60buffUtil	出力におけるバッファ使用率の F60 予測
F60memUtil	出力におけるメモリー使用率の F60 予測
F90CPUUtil	出力における CPU 使用率の F90 予測
F90buffUtil	出力におけるバッファ使用率の F90 予測
F90memUtil	出力におけるメモリー使用率の F90 予測
MAXBHCPUUtil	CPU 使用率の最大ビジー時間
MAXBHbuffHMRatio	バッファ成功割合および失敗割合の最大ビジー時間
MAXBHbuffUtil	バッファ使用率の最大ビジー時間
MAXBHmemUtil	メモリー使用率の最大ビジー時間
MAXBHnetworkResponseTime	ネットワーク応答時間の最大ビジー時間
MAXBackplaneUtil	期間内の最大バックプレーン使用率のサンプル。日単位のテーブルでは、1日に記録されたうちで最も高いバックプレーン使用率の1つのサンプル値です。
MAXBusyHourBackplaneUtil	バックプレーン使用率の最大ビジー時間

列	定義
MAXCPUUtil	期間内の最大 CPU 使用率のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高い CPU 使用率の 1 つのサンプル値です。
MAXavailability	期間内の最大可用性のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高い可用性の 1 つのサンプル値です。
MAXavailableSeconds	期間内の可用性の最大継続時間のサンプル (秒単位)。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高い可用性の 1 つの継続時間です (秒単位)。
MAXbuffHMRatio	期間内におけるバッファの最大成功率または最大失敗率のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高い成功率または失敗率の 1 つのサンプル値です。
MAXbuffUtil	期間内の最大バッファ使用率のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高いバッファ使用率です。
MAXmemUtil	期間内最大メモリ使用率のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最も高いメモリ使用率です。
MAXnetworkResponseTime	期間内の最大ネットワーク応答時間のサンプル。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最大のネットワーク応答時間の 1 つのサンプル値です。(ネットワーク応答時間 = ラウンドトリップ時間 = ポーラー -> デバイス -> ポーラー)
MAXoctets	期間内のオクテットの最大サンプル値。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最大の可用性の 1 つのサンプル値です。
MINBackplaneUtil	期間内のバックプレーン使用率の最小サンプル値。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで最小のバックプレーン使用率の 1 つのサンプル値です。
MINavailability	期間内の可用性の最小サンプル値。日単位のテーブルでは、1 日に記録されたうちで、最小の可用性の 1 つのサンプル値です。
RCTCPUBuck1	CPU 使用率の範囲 1 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTCPUBuck2	CPU 使用率の範囲 2 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)

列	定義
RCTCPUBuck3	CPU 使用率の範囲 3 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTbuffBuck1	バッファ使用率の範囲 1 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTbuffBuck2	バッファ使用率の範囲 2 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTbuffBuck3	バッファ使用率の範囲 3 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTmemBuck1	メモリー使用率の範囲 1 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTmemBuck2	メモリー使用率の範囲 2 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
RCTmemBuck3	メモリー使用率の範囲 3 のサンプル数 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
STDCPUUtil	CPU 使用率の標準偏差 (予測テーブル)
STDbuffUtil	バッファ使用率の標準偏差 (予測テーブル)
STDmemUtil	メモリー使用率の標準偏差 (予測テーブル)
TCTCPUBuck4	範囲 4 の最大値を超えるサンプル数
TCTbuffBuck4	範囲 4 の最大値を超えるサンプル数
TCTmemBuck4	範囲 4 の最大値を超えるサンプル数
TOTCPUBuck1	CPU 使用率の範囲 1 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTCPUBuck2	CPU 使用率の範囲 2 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTCPUBuck3	CPU 使用率の範囲 3 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)

列	定義
TOTCPUBuck4	CPU 使用率の範囲 4 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTCPUUtilXcep	CPU 使用率の例外の総数
TOTavailableSeconds	サマリー期間中にデバイスが使用可能だった時間 (秒数)
TOTbuffBuck1	バッファ使用率の範囲 1 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTbuffBuck2	バッファ使用率の範囲 2 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTbuffBuck3	バッファ使用率の範囲 3 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTbuffBuck4	バッファ使用率の範囲 4 のサンプル数の日単位合計 (RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTbuffHit	バッファ成功数の日単位合計
TOTbuffMiss	バッファ失敗数の日単位合計
TOTbuffTotal	バッファの総数
TOTbuffUsed	使用中のバッファの総数
TOTbuffUtilXcep	バッファ使用率例外の総数、時間単位および日単位のサマリーテーブル
TOTmemBuck1	メモリー使用率の範囲 1 のサンプル数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)。(RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTmemBuck2	メモリー使用率の範囲 2 のサンプル数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)。(RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTmemBuck3	メモリー使用率の範囲 3 のサンプル数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)。(RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)

列	定義
TOTmemBuck4	メモリー使用率の範囲 4 のサンプル数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)。(RCT = 範囲カウント = 指定された最小値より大きく、かつ指定された最大値より小さいサンプルの数)
TOTmemTotal	使用可能なメモリー量
TOTmemUsed	使用中のメモリー量
TOTmemUtilXcep	メモリー使用率例外数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTnumProcesses	処理数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOToctets	オクテット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTsamples	サンプル数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
delta_time	サンプル内の秒数
dsi_key_id_	要素の一意の識別子
ta_period	サンプル時間範囲の開始
ta_samples	サマリー内のサンプル数。たとえば、1 時間あたり 1 サンプルが毎時間表示される場合は、時間単位から日単位へのロールアップは「ta_samples = 24」となります。
total_samples	サマリーに含まれるサンプルの総数。たとえば、15 分ごとに収集されるデータに基づく日単位のサマリーの場合、total_samples は $4 \times 24 = 96$ となります。

## プロパティテーブル

プロパティテーブル	説明
K_DevRes_Card	カード属性を保守するプロパティテーブル
KV_DevRes_Card	K_DevRes_Card のビュー
K_DevRes_Device	デバイス名、接続情報、場所などのデバイス属性を保守するプロパティテーブル
KV_DevRes_Device	K_DevRes_Device のビュー
K_DevRes_Backplane	カスタマ、バスの種類、バックプレーン使用率しきい値などのバックプレーン属性を保守するプロパティテーブル
KV_DevRes_Backplane	K_DevRes_Backplane のビュー
K_DevRes_DeviceMem	メモリー名、メモリーの種類などのメモリー属性を保守するプロパティテーブル
KV_DevRes_DeviceMem	K_DevRes_DeviceMem のビュー
K_DevRes_CustLocAgg	カスタマの場所属性を保守するプロパティテーブル
KV_DevRes_CustLocAgg	K_DevRes_CustLocAgg のビュー

## プロパティテーブルの列

列	説明
IP_address	IP アドレス
backplane_speed	バックプレーンの速度
backplane_type	バックプレーンの種類
backplane_util_threshold	バックプレーン使用率しきい値
bkpl_util_threshold	バックプレーン使用率しきい値
buffer_exception_threshold	バッファ例外しきい値
bus_type	バスの種類
cardIdP	スロットまたはカードの識別情報
cpu_exception_threshold	CPU の例外しきい値
cust_fk	K_Customer プロパティテーブルへのポインタ
cust_id	カスタマ ID

列	説明
cust_name	カスタマ名
dsi_descr	要素の説明
dsi_key_id	要素の一意の識別子
dsi_status	要素の状態
dsi_status_time	テーブルに要素が最初に挿入された時間
dsi_table_key	最初の object by-variable の例外を含む、object by-variable 同士の連結が、dsi_target_name になります。レポートでは使用されません。
dsi_target_name	最初の object by-variables。レポートでは使用されません。
location_fk	<b>K_Location</b> プロパティテーブルへのポインター
location_id	場所 ID
location_name	場所名
make	製造元
mem_exception_threshold	メモリー例外しきい値
memoryName	メモリー名
memoryType	メモリーのタイプ
model	モデル
node_fk	<b>K_Node</b> プロパティテーブルへのポインター
node_id	ノード ID
node_name	ノード名
serial_num	シリアル番号
sysID	システム ID

## 3 RMON Ethernet Statistics

RMON Ethernet Statistics をインストールすると、次のデータテーブルおよびプロパティテーブルが作成されます。

- RRMONEtherStats
- SHRMONEtherStats
- SDRMONEtherStats
- SDRMONEtherStatsDevice
- RMON\_ES\_Property
- K\_RMONEtherStats
- K\_RMONEtherStatsDevice

### データテーブル

テーブル	定義
RRMONEtherStats	収集されたデバイスの割合データ。これらのメトリックは、パケットサイズおよびパケットタイプの分布を計算するために使用されます。
RVNRTRMONEtherStats RVRMONEtherStats	RNRTRMONEtherStats のビュー RRMONEtherStats のビュー
SHRMONEtherStats	割合データテーブルのデータで更新された時間単位のデータテーブル。
SDRMONEtherStats	時間単位のデータテーブルのデータで更新された日単位のデータテーブル
SDVRMONEtherStats	SDRMONEtherStats のビュー
SDRMONEtherStatsDevice	SDRMONEtherStats テーブルのデータで更新された日単位のデバイスデータテーブル。
RMON_ES_Property	しきい値を含む、プロパティ情報の準備に使用するテーブル。

## データテーブルの列

列	定義
BcastMcastThreshold	ブロードキャスト/マルチキャストの割合のしきい値
BroadcastPkts	ブロードキャストパケット数
CRCAlignErrors	CRC 配列エラー数
Collisions	コリジョン数
DropEvents	ドロップイベント数 (割合テーブル内)
DroppedFrames	ドロップされたフレーム数 (割合テーブル内)
Fragments	フラグメント数 (割合テーブル内)
InterfaceName	インタフェース名
Jabbers	誤った構成のパケット。パケットが長すぎるか、フレームチェックのシーケンスから外れたパケットです。
MAXOctets_per_sec	最大オクテット数 (1 秒あたり)
MulticastPkts	マルチキャストパケット数 (割合テーブル)
Octets	オクテット数 (割合テーブル内)
Octets_Formatted	フォーマット済みのオクテット数 (割合テーブル内)
OversizePkts	オーバーサイズのパケット数 (割合テーブル内)
Pkts	パケット数 (割合テーブル内)
Pkts1024to1518Octets	1024 オクテットから 1518 オクテットの間のパケット数 (割合テーブル内)
Pkts128to255Octets	128 オクテットから 255 オクテットの間のパケット数 (割合テーブル内)
Pkts256to511Octets	256 オクテットから 511 オクテットの間のパケット数 (割合テーブル内)
Pkts512to1023Octets	512 オクテットから 1023 オクテットの間のパケット数 (割合テーブル内)
Pkts64Octets	64 オクテット未満のパケット数 (割合テーブル内)
Pkts65to127Octets	65 オクテットから 127 オクテットの間のパケット数 (割合テーブル内)
TOTBroadcastPkts	ブロードキャストパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブル)

列	定義
TOTCRCAlignErrors	CRC 配列エラー数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTCollisions	コリジョン数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTDropEvents	ドロップイベント数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTDroppedFrames	ドロップされたフレーム数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTFragments	フラグメント数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTJabbers	ジャバ数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTMulticastPkts	マルチキャストパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTOctets	オクテット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTOversizePkts	オーバーサイズのパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts	パケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts1024to1518	1024 オクテットから 1518 オクテットの間のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts128to255	128 オクテットから 255 オクテットの間のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts256to511	256 オクテットから 511 オクテットの間のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts512to1023	512 オクテットから 1023 オクテットの間のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts64	64 オクテット未満のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
TOTPkts65to127	65 オクテットから 127 オクテットの間のパケット数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)

列	定義
TOTUndersizePkts	小さなサイズの packets 数 (時間単位および日単位のサマリーテーブルに記録されます)
UndersizePkts	小さなサイズの packets 数 (割合テーブルに記録されます)
Util_Formatted	「65%」など、文字列を含む数値として変換された使用率値
delta_time	サンプル間の所要時間の合計。
dsi_key_id_	要素の一意の識別子
node_name	ノード名
received_ts	受信時のタイムスタンプ
request_ts	要求時のタイムスタンプ
ta_period	サンプル時間範囲の開始
ta_samples	ロールアップのサンプル数。たとえば、1 時間あたり 1 サンプルが毎時間表示される場合は、時間単位から日単位へのロールアップには、24 のサンプルが含まれます。
target_name	意味が変化します。通常は「デバイス名」を意味します。
total_samples	サマリーに含まれるサンプルの総数。たとえば、15 分ごとに収集されるデータに基づく日単位のサマリーの場合、total_samples は $4 \times 24 = 96$ となります。
user_name	ユーザー名

## プロパティテーブル

プロパティテーブル	説明
K_RMONEtherStats KV_RMONEtherStats	NRT および履歴レポートを生成 K_RMONEtherStats のビュー
K_RMONEtherStatsDevice KV_RMONEtherStatsDevice	デバイスの一覧を生成 K_RMONEtherStatsDevice のビュー

## プロパティテーブルの列

列	説明
AvailabilityThreshold	可用性しきい値
BcastMcastThreshold	ブロードキャスト/マルチキャストの割合のしきい値
DiscardThreshold	廃棄しきい値
ErrorThreshold	エラーしきい値
InterfaceName	インタフェース名
Owner	所有者
Status	ステータス
UtilThreshold	使用率しきい値
country_code	国コード
country_name	国名
cp_node_fk	<b>CP_node</b> プロパティテーブルへのポインター
cust_fk	<b>K_Customer</b> プロパティテーブルへのポインター
cust_id	カスタマ ID
customer_name	カスタマ名
dsi_key_id	要素の一意の識別子
dsi_status	ステータス
full_half	1 = 全二重 2 = 半二重
group_id	グループ ID
group_name	グループ名
ifAdminStatus	インタフェースの状態
ifDescr	インタフェースの説明
ifIndex	インタフェースのインデックス
ifSpeed	インタフェースの速度
ifSpeedIn	インタフェースの速度(受信)
ifSpeedOut	インタフェースの速度(送信)
ifSpeed_Formatted	「825 MB」など、文字列を含んで変換されたインタフェース速度値
ifType	プロトコル

列	説明
interface_fk	K_Node プロパティテーブルへのポインタ
location_fk	K_Location プロパティテーブルへのポインタ
location_id	場所 ID
location_name	場所名
make	製造元
model	モデル
node_fk	K_Node プロパティテーブルへのポインタ。
node_name	ノード名
protocol	プロトコル